主要研究業績 — 安田洋祐 | 大阪大学大学院経済学研究科 准教授

2017年5月14日

イ. 研究業績 (英語)

● 査読有り

- Strategy-proof Matching with Regional Minimum and Maximum Quotas (with Masahiro Goto, Atsushi Iwasaki, Yujiro Kawasaki, Ryoji Kurata, and Makoto Yokoo), Artificial Intelligence, Vol.235, pp.49-57, 2016.
- Expanding "Choice" in School Choice (with Atila Abdulkadiroglu and Yeon-Koo Che), forthcoming, American Economic Journal: Microeconomics, Vol.7, No.1: 1-42, 2015.
- 3. Strategy-proof Matching with Regional Minimum Quotas (with Masahiro Goto, Naoyuki Hashimoto, Atsushi Iwasaki, Yujiro Kawasaki, Suguru Ueda, and Makoto Yokoo), **AAMAS2014** (Full Paper): 1225-1232, 2014.
- 4. Instability in The Hotelling's Non-price Spatial Competition Model, **Theoretical Economics Letters**, Vol.3, No.3A: 7-10, 2013.
- Resolving Conflicting Preferences in School Choice: The "Boston Mechanism" Reconsidered (with Atila Abdulkadiroglu and Yeon-Koo Che), American Economic Review, Vol.101, No.1: 399-410, 2011.

• Revise and Resubmit

1. Oligopolistic Equilibrium and Financial Constraints (with Carmen Bevia and Luis Corchon), R&R (2nd Round) to **RAND Journal of Economics**

• 招待投稿

- 1. The Ultimate Objective of the Development Process: Pursuit of Material Wealth versus Societal Well-Being, in **The world in 2050: Striving for a more just, prosperous, & harmonious global community**, Oxford University Press, Chapter 16: 369-376, 2016.
- Comment on "Asian Participation and Performance at the Olympic Games,"
 Asian Economic Policy Review, Vol.11, No.1: 93-94, 2016.

ワーキングペーパー

- 1. A Folk Theorem for Repeated *n*-Person Prisoner's Dilemma with Exit Options, (with Takako Fujiwara-Greve), 2017.
- 2. Competitive Market Achieves the Greatest Happiness of the Minimum Number, 2016.
- 3. Reformulation of Nash Equilibrium with an Application to Interchangeability, 2015.
- 4. Exit Option Can Make Cooperation Easier (with Takako Fujiwara-Greve), 2015.
- Efficiency and Stability in Strategy-proof Matching Mechanisms under Regional Constraints (with Masahiro Goto, Atsushi Iwasaki, Yujiro Kawasaki and Makoto Yokoo), 2015.
- 6. Inspecting Cartels (with Takako Fujiwara-Greve), 2014.
- 7. Improving Fairness and Efficiency in Matching with Distributional Constraints:
 An Alternative Solution for the Japanese Medical Residency Match (with Masahiro Goto, Atsushi Iwasaki, Yujiro Kawasaki and Makoto Yokoo), 2014.
- 8. Tiers, Preference Similarity, and the Limits on Stable Partners (with Michihiro Kandori and Fuhito Kojima), 2010.
- 9. Collusion under Payoff Fluctuations (with Takako Fujiwara-Greve), 2009.
- 10. Understanding Stable Matchings: A Non-Cooperative Approach, (with Michihiro Kandori and Fuhito Kojima), 2008.
- 11. Repeated Cooperation with Outside Options (with Takako Fujiwara-Greve), 2008.
- 12. The 40% Handicap Auction, 2006.
- 13. The Theory of Collusion under Financial Constraints, 2006.

口. 研究業績 (日本語)

● 査読有り

1. 地域制約の下での戦略的操作不可能なマッチングメカニズム, (橋本直幸,後藤誠大,上田俊, 岩崎敦, 横尾真氏との共著), 電子情報通信学会論文誌, J97-D(8), 1336-1346, 2014.

2. オークションによる最適参入規制:最適参入オークションの理論, 社会科学研究, Vol.55, No.3-4: 121-138, 2004.

• 招待投稿

- 1.5つの「なぜ?」でわかるノーベル経済学賞、一橋ビジネスレビュー、近刊予定、
- 2. 学校選択問題のマッチング理論分析, 現代経済学の潮流 2014, 東洋経済新報社, 第3章: 129-180, 2014.
- 3. マッチング・マーケットデザインの理論と実践, **第 25 回 RAMP シンポジウム**予稿集, 2013.
- 4. マーケットデザインの理論と実践, **一橋ビジネスレビュー**, Vol.61, No.1: 6-21, 2013.
- 5. マーケットデザインの進展と学校選択制への応用, **新世代法政策学研究,** Vol.15: 345-384, 2012.
- 6. 財政と金融の連動 経済・金融・国債の見方, ジュリスト, No.1431 (10 月 15 日号): 50-55, 2011.
- 7. 電子マネーとポイントカードのスイッチングコスト分析, オペレーションズ・リサーチ, Vol.55, No.1: 19-24, 2010.

● 査読無し

- 1. スポーツに潜む戦略的思考, 経済セミナー, No.695, 2017.
- 2. ゲーム理論, ものづくりに役立つ経営工学の事典 180 の知識, 朝倉書店, 2014.
- 3. 集団行動の法則 (やさしい経済学), 日本経済新聞, 12 月 17 日-31 日, 2013.
- 4. マッチングの数理, 数学セミナー, No. 618, 2013.
- 5. 周波数オークション設計の課題 正直な入札行動導く制度に (経済教室), 日本経済新聞, 5月31日, 2012.
- 6. 経済学で出る包絡線定理 (共著), 経済セミナー, No. 662, 2011.
- 7. 復興を考えるとき経済学の視点から見えてくること (共著), **経済セミナー増刊**: **復興と希望の経済学**, 2011.
- 8. ソブリンリスクと財政再建 (経済教室), 日本経済新聞, 3月4日, 2010.
- 9. 「ゲーム理論」で読むバブル経済 (やさしい経済学), **日本経済新聞**, 7月 14日 7月 24日, 2009.
- 10. マッチング・マーケットデザイン (共著), 経済セミナー, No.647, 2009.

11. 注目集まる「マーケット・デザイン」 — 欧米の制度設計で適用 (経済教室), 日本経済新聞, 6月5日, 2008.

ハ. 著書

編著

- 1. 改訂版 経済学で出る数学 高校数学からきちんと攻める (共編著), 日本評論社, 2013.
- 2. 学校選択制のデザイン ゲーム理論アプローチ, NTT 出版, 2010.

• 共著

- 1. 身近な疑問が解ける経済学, 日経文庫, 2014.
- 2. 「学問」はこんなに面白い! ― 憲法・経済・商い・ウナギ, 星海社新書, 2014.
- 3. 日本の難題をかたづけよう 経済、政治、教育、社会保障、エネルギー, 光文 社新書, 2012.
- 4. モバイルバリューの社会システム, 経済産業調査会, 2011.
- 5. 経済セミナー増刊 経済学で出る数学, 日本評論社, 2008.
- 6. モバイルバリュー・ビジネス 電子マネー、企業ポイント、仮想通貨の見方・考え方, 中央経済社, 2008.

監訳

- 1. **『レヴィット ミクロ経済学 基礎編』**レヴィット & グールズビー & サイヴァーソン, 東洋経済新報社, 2017.
- 2. **『入門 オークション**—市場をデザインする経済学』ハバード & パーシュ, NTT 出版, 2017.

監修など

- 1. 『**欲望の資本主義**』丸山俊一 & NHK「欲望の資本主義」制作班, 東洋経済新報社, 2017.
- 2. 図解 ピケティ入門 いちばんやさしい『21世紀の資本』の読み方、彩図社、2015.
- 3. 日経ビジネス 日本経済入門(共監修), 日経 BP, 2014.
- 4. 経済学で出る数学 ワークブックでじっくり攻める (共監修), 日本評論社, 2014.
- 5. オイコノミア ぼくらの希望の経済学 (講師として出演), 朝日新聞出版, 2014.

二. 論考・エッセイ・書評

• 週刊ダイヤモンド, 数字は語る

- 1. 20年, 11月26日号, 2016.
- 2. 2100 億円, 8月27日号, 2016.
- 3. 21 万社, 5月28日号, 2016.
- 4. 46, 3月12日号, 2016.
- 5. 1万2279円, 1月9日号, 2016.
- 6. 4ヶ月, 10月24日号, 2015.
- 7. 162 億ドル, 9月12月号, 2015.
- 8. 約1677万円,7月25日号,2015.
- 9. 366 兆 8560 億円, 6月 13 日号, 2015.
- 10. 500 万円, 4月 18 日号, 2015.
- 11. 1341万人, 2月28日号, 2015.
- 12. 63万1000人, 2015.
- 13. 16~20%, 11月29日号, 2014.
- 14. ▲ 1.2%, 10 月 11 日号, 2014.
- 15. 1401 億 5000 万ドル, 8月 9 日号, 2014.
- 16. 177 億円, 6月 28 日号, 2014.
- 17. 3分の1,5月17日号,2014.
- 18. 12.7, 3月29日号, 2014.
- 19. 71.3%, 2月8日号, 2014.
- 20. 4.77 倍, 12 月 14 日号, 2013.
- 21. 11:5, 10月26日号, 2013.
- 22. 1万4208人,8月31日号,2013.
- 23. 1.41, 7月6日号, 2013.

• Mart, NEWS な言葉

- 1. こども保険, 近刊予定.
- 2. 貯蓄保険, 4月号, 2017.

- 3. 150 万円の壁で生活はどうなる?, 2 月号, 2017.
- 4. 積立 NISA, 1月号, 2017.
- 5. 英国のEU離脱, 10月号, 2016.

● 週刊東洋経済、インセンティブの作法

- 1. 今日で世界が終わるなら 僕らに何ができるだろう, 9月14日号, 2013.
- 2. 勝者と敗者の「先送り」 食い違うインセンティブ, 8月 10-17 日号, 2013.
- 3. 3点シュートの罠に学べ マクロを動かす「ミクロ」, 7月13日号, 2013.
- 4. 「空気を読む」に潜む罠 群衆行動が間違える日,6月15日号,2013.
- 5. 人類対コンピュータ 必勝法はどこにある?,5月18日号,2103.
- 6. 出会いとモノにする方法 あえて「見送る」ことの意味, 4月13日号, 2013.
- 7. お金を使わず幸せに? 物々交換の賢い仕組み, 3月16日号, 2013.
- 8. アメフトに潜む不公平 攻撃権を競り落とせ!,2月16日号,2013.
- 9. 「不確実性」を買う? 新春「福袋」のカラクリ, 1月 19 日号, 2013
- 10. クリスマスプレゼント、そこに潜むジレンマ!?, 12月15日号, 2012.
- 11. 理想のパートナーはマッチング理論で..., 11月17日号, 2012.
- 12. お小遣いルールに学ぶ制度設計の経済学, 10月 20日号, 2012.

● 日本経済新聞, 読書日記

- 1. 『喜嶋先生の静かな世界』 研究者の素顔、生き生きと、8月27日、2014.
- 2. 『勝ち続ける意志力』 ゲーム世界王者の深い言葉, 8月20日, 2014.
- 3. 『羊をめぐる冒険』 世界の村上春樹にどっぷり, 8月13日, 2014.
- 4. 『三国志』 少年を虜にする歴史大作, 8月6日, 2014.

● 日経ビジネス マネジメント (監修)

- 1. 共有知識:対面に勝る意思疎通なし, Autumn, 2009.
- 2. モラルハザード: 賃金だけが報酬ではない, Summer, 2009.
- 3. 双曲割引: 近視眼的なのは当たり前, Spring, 2009.
- 4. シグナリング理論:学歴もシャネルも効果は同じ, Winter, 2008.
- 5. マッチング理論:上司を選べるアルゴリズム, Autumn, 2008.

- 6. ゲーム理論: コンビニ立地と2大政党制の共通点, Summer, 2008.
- 7. スイッチングコスト:ポイントでお客は損をする, Spring, 2008.

● イミダス,経済理論担当

- 経済学の様々な分野
 - * 経済学, ミクロ経済学, マクロ経済学, ゲーム理論, 情報の経済学, 計量経済学, 行動経済学

- ミクロ経済学

* 効率的市場仮説, (需要の) 価格弾力性, 機会費用, 合理性, パレート効率 的, 完全競争, 市場の失敗

- マクロ経済学

- * リカードの等価定理, 構造的失業, インフレーション, 成長会計, 名目・実質, クラウディング・アウト, 流動性の罠, 合理的期待
- ゲームの理論/情報の経済学
 - * 期待効用仮説, 収入同値定理, 囚人のジレンマ, 繰り返しゲーム, マーケットデザイン, ナッシュ均衡

- 応用経済学

* コースの定理, 投票のパラドックス, ネットワーク外部性, アローの不可能性定理, 寡占, 回帰分析, ベクトル自己回帰モデル, 行動ファイナンス

• 書籍解説

- 1. **『レヴィット ミクロ経済学 基礎編』**監訳者序文, レヴィット & グールズビー & サイヴァーソン, 東洋経済新報社, 2017.
- 2. 『入門 オークション—市場をデザインする経済学』監訳者解説, ハバード & パーシュ, NTT 出版, 2017.
- 3. 『欲望の資本主義』序文, 丸山俊一 & NHK「欲望の資本主義」制作班, 東洋経済新報社, 2017.
- 4. 『いつも「時間がない」あなたに 欠乏の行動経済学』ムッライナタン & シャフィール (大田直子訳), 早川文庫, 2017.
- 5. 『年収は「住むところ」で決まる イノベーションと雇用の都市経済学』モレッティ(池村千秋訳), プレジデント社, 2014.

6. 『高度成長』吉川洋, 中央公論社, 2012.

● その他の記事

- 1. 書評:『「トランプ時代」の新世界秩序』(三浦瑠麗, 潮出版社), **第三文明**, 4月号, 2017.
- 2. 新春座談会 我々が創造する未来の日本, 第三文明, 2月号, 2017.
- 3. 教授インタビュー ゲーム理論を社会に応用する, **HandaiWalker**, 12・1 月 号, 2016.
- 4. 日本企業の「残業好き」が崩壊する意外な理由 気鋭の経済学者が読み解く「ライフ・シフト」, 東洋経済オンライン, 10 月 13 日, 2016.
- 5. 特別講義:身近に使えるミクロ経済学, 週刊東洋経済, 10月1日号, 2016.
- 6. オピニオン (座談会), 朝日新聞, 7月12日, 2016.
- 7. 「市場で再分配が可能」という前提を疑え 格差問題の議論を通じて見えた市場の限界, 日経ビジネスオンライン, 3月30日, 2016.
- 8. 社会の流動性を高め 日本経済の課題を解決, 第三文明, 2月号, 2016.
- 9. 大阪大学大学院准教授 安田洋祐氏に聞く, **経営情報学会誌**, Vol.24, No.3, 2015. Vol.25, No.1, 2016.
- 10. 経済学と政策をつなぐ、『これからの経済学 マルクス、ピケティ、その先へ』 , 経済セミナー増刊, 2015.
- 11. 「イノベーションの世紀」における日本の課題, 第三文明, 8月号, 2014.
- 12. 制度分析のこれまでとこれから (青木昌彦氏との対談), **経済セミナー**, No.678, 2014.
- 13. グーグルを最強にした経済理論 (ハル・ヴァリアン氏との対談), **2014~15** 年版 新しい経済の教科書, 日経 BP ムック, 2014.
- 14. 新生活を始めるみなさんへ, 日本経済新聞, 4月7日, 2014.
- 15. お金の人間学: 2 「円」もビットコインも同じ (リレーおびにおん), 朝日新聞, 3月12日, 2014.
- 16. 学びのふるさと、日本経済新聞、2月21日、2014.
- 17. 経済学の現在を知り社会の仕組みを読み解く, **人生が変わる!読書術**, 学研パブリッシング, 2013.
- 18. マーケットデザイン、月刊みんぱく、12月号、2013.

- 19. 「マッチング理論」をやさしく読み解く、プレジデント、1月14日号、2013.
- 20. 若き知の伝道者たち, 週刊朝日, 12月14日号, 2012.
- 21. 経済学的思考があなたに与える 3 つの良い影響, **日経プレミア PLUS**, Vol.2, 2012.
- 22. ノーベル経済学賞、シャプレー教授が発見した驚きのアルゴリズム, **日経ビジネスオンライン**, 10月 25日, 2012.
- 23. 歴史学と経済学の交わるところ: 歴史研究と社会科学の接点, (與那覇潤氏との対談), αシノドス, Vol.109 Vol.111, 2012.
- 24. 金融危機をミクロ経済学的に考える, 日経プレミア PLUS, Vol.1, 2012.
- 25. これからの日本 (座談会), 毎日新聞, 4月29日, 2012.
- 26. 復興を考えるとき経済学の視点から見えてくること (共著), **経済セミナー増刊**: 復興と希望の経済学, 2011.
- 27. 風評被害はこうすれば解消できる:「情報の経済学」で買い控え問題を読み説く, 日経ビジネスオンライン, 8 月 22 日, 2011.
- 28. ゲーム理論と財政:電波オークションの薦め, 日経ビジネス, 2月28日号, 2011.
- 29. 学校選択制を制度設計の視点から考える, 中学校, No.689 (2 月号), 2011.
- 30. 経済学って、おもしろい?(座談会), 経済セミナー, No.657 (12・1 月号), 2010.
- 31. オークション理論の実践: 検索サイトを支える理論, **日経ビジネス**, 8月2日号, 2010.
- 32. 書評: 『行動ゲーム理論入門』川越敏司, NTT 出版, 経済セミナー, No.655 (8・9月号), 2010.
- 33. 若手が説く経済新論 (下): ゲーム理論、政策に生かせ, **日本経済新聞**, 4月 29日, 2010.
- 34. 通貨危機の経済学: ゲーム理論がソロスを制す, 日経ビジネス, 2月8日号, 2010.
- 35. 2010 年代の新・常識, 現代用語の基礎知識 2010, 自由国民社, 2009.
- 36. マーケットデザインが経済を変える: 完全競争市場から離れた経済制度の設計, 経済危機「100年に一度」の大嘘 CONUNDRUM, Summer, 2009.
- 37. 学校選択制を経済学で考える, 週刊エコノミスト, 1月 13 日号, 2009.
- 38. キーワードは"ナッシュ均衡"「ゲーム理論」が分かる 5 冊, **日経ビジネス Associe**, 5 月 16 日号, 2006.

ホ. 学会・研究会報告

• 201年

- 筑波大学附属駒場中・高等学校(創立 70 周年記念講演), サプライチェーン戦略研究部会, 静岡大学第 60 回 GRL 浜松セミナー

• 2016年

- 第三回 GCKE (青島), 実験社会科学カンファレンス (同志社大学), 日本経済学会秋期大会 (早稲田大学), 大阪大学オープンキャンパス, 行動経済学研究センターシンポジウム「スポーツの経済学」, 経営情報学会公開シンポジウム, EEA-ESEM (ジュネーブ), 東京大学, ニューサウスルウェールズ大学, オーストラリア国立大学, 大阪大学社会経済研究所, 情報通信総合研究所, 筑波大学附属駒場中・高等学校

2015 年

- 東北大学, 北海道大学, 筑波大学, 神戸大学 (夏期集中講義), SWET (小樽商科大学), 日本 OR 学会春期研究発表会 (東京理科大学), 横浜国立大学, 経営情報学会秋季全国研究発表大会, チュラロンコン大学

2014 年

- サイエンスアゴラ 2014 (日本科学未来館), OEIO (大阪大学), OFC (大阪大学), 名古屋大学, 静岡産業技術専門学校, マーケットデザイン・ワークショップ (大阪大学社会経済研究所), 日本建築学会 (神戸大学), EARIE14 (ボッコーニ大学), IIR サマースクール (一橋大学イノベーション研究センター), AMES (Academia Sinica), SICE 第 1 回制御部門マルチシンポジウム (電気通信大学)

• 2013年

- 筑波大学付属駒場中・高等学校, First International Workshop on Market Design Technologies for Sustainable Development (慶應大学), 京都大学経済研究所, RAMP シンポジウム (鹿児島大学, 招待講演), 日本経済学会秋期大会 (神奈川大学, 招待講演), Economic Science Association, シンガポール国立大学

• 2012年

マーケットデザイン・ワークショップ (GRIPS), JICA 研究所, 広島大学, 公正取引委員会:競争政策センター, GAMES2012 (イスタンブール), SAET (クイーンズランド大学), 一橋大学, 契約理論ワークショップ (大阪)

• 2011年

 Academia Sinica, EARIE11 (ストックホルム), EEA-ESEM (オスロ大学), 北 海道大学, IIOC (ボストン), ゲーム理論ワークショップ (名古屋大学), 香港大 学, 財務省, FASID

2010 年

- 日独先端科学シンポジウム (ポツダム), 上智大学, 公正取引委員会競争政策センター, SAET (シンガポール), Second Brazilian Workshop of the Game Theory Society (サンパウロ大学), 早稲田大学, 日本経済学会春期大会 (招待講演), 仮想制度研究所, 神戸大学

• 2009 年

- Academia Sinica, バルセロナ自治大学, カルロス三世大学, UECE Lisbon Meeting 2009, 日本政策投資銀行, 岡山大学, GRIPS, EARIE09 (リュブリャナ大学), EEA-ESEM (バルセロナ自治大学), Osaka Workshop on Economics of Institution and Organizations (東京大学), SWET (北海道大学), 契約理論ワークショップ (北海道大学), FESAMES (東京大学), 契約理論ワークショップ (京都大学), 日本大学, 東京工業大学, 横浜国立大学, 早稲田大学, IIOC (ボストン), ITPU 国際ワークショップ (東京大学), エディンバラ大学

• 2008年

- 富山大学, 仮想制度研究所, サーチ理論ワークショップ (関西大学), 公正取引委員会: 競争政策センター, 日本銀行:金融研究所, 筑波大学, ポリシーモデリングワークショップ (GRIPS), 日本経済学会秋期大会, EARIE08 (トゥールーズ大学), EEA-ESEM (ボッコーニ大学), GAMES2008 (ノースウエスタン大学), IIOC (ワシントン D.C.), 名古屋大学, 大阪大学社会経済研究所

• 2007年

- 東北大学, 香港科学技術大学, 契約理論ワークショップ (関東学院大学), 慶應大学, 京都大学:経済研究所, 一橋大学, EEA-ESEM (ブダペスト), 2007 KES / 延性大学ミニワークショップ, FEMES (台北), NASMES (デューク大学)

2006 年以前

- コロンビア大学, プリンストン大学, EEA-ESEM (ウィーン大学), 日本経済学会春期大会 (福島大学), 大阪大学 (2005年), プリンストン大学 (2004年), 東京大学 (2002年)

へ. 査読協力

英文ジャーナル

American Economic Journal: Microeconomics, American Economic Review, Econometrica, Economic Theory, Economics Letters, European Economic Review, Games and Economic Behavior, Hitotsubashi Journal of Economics, International Economic Review, International Journal of Economic Theory, Japan and World Economy, Japanese Economic Review, Journal of Economic Theory, Journal of European Economic Association, Journal of the Japanese and International Economies, Journal of Mathematical Economics, Journal of Public Economic Theory, Journal of Public Economics, Mathematics of Social Science, National Science Foundation (Grant, US), Quarterly Journal of Economics, Review of Economic Design, Review of Economic Studies, Research Grants Council (Grant, Hong Kong), Singapore Economic Review, Social Choice and Welfare, Southern Economic Journal, Theoretical Economics, Theoretical Economics Letters,

• 和文ジャーナル

- 応用地域学研究,現代経済学の潮流,社会技術研究論文集,レヴァイアサン, InfoCom REVIEW